

私たちは緊急出動ゼロを目指しています！

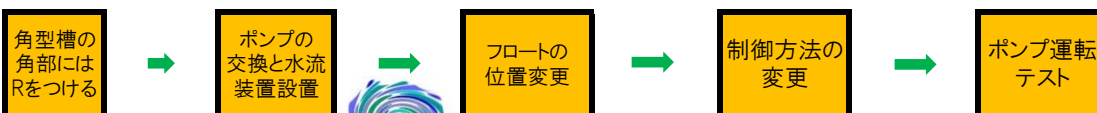
丁寧な・熱心な作業も技術の一つです！

特許・油脂ゼロポンプ槽

また一つ、Co2削減の新しい技術が確立致しました！

ディスポーザー排水処理をご採用の集合住宅には、中継ポンプ槽や流入ポンプ槽設置の箇所が数多くあります。そのポンプ槽は、油脂など堆積物で閉塞し度々発報、緊急対応の費用や油脂除去費用を発生させています。今回、自動洗浄型ポンプ槽システムを考案致しました。自動洗浄型ポンプ槽は長期の実験をクリアし、目的の油脂ゼロを実証できました。従来のポンプ槽を、現場で簡単に安価で改修できます。そして、煩わしい油脂分処理の問題を解決し、メンテナンス費用の軽減を図ります。

改修工事概要



設置事例

堆積する固形油脂



事例-①

事例-②

事例-③

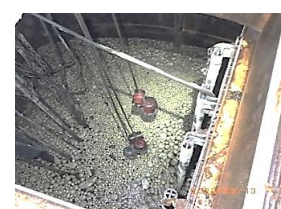
- ・ポンプ槽に、渦巻き水流を発生させポンプ運転をします。
- ・ポンプ槽に堆積の油脂分及び貯留の台所排水は、全てポンプ槽を洗浄しながら排出します。
- ・その結果、油脂分がゼロとなり、3ヶ月に1回の水洗浄で充分、清掃負担が軽減できます。



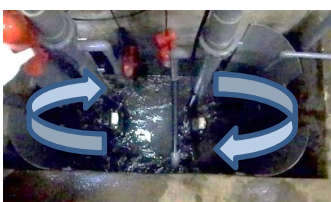
↓ 固形ボールの油脂は消えます



↓ 堆積油脂の引き抜き必要なし



↓ 固形ボールの油脂は消えます



堆積油脂ゼロのポンプ槽が実現できます！

水物語 No85

首都ワシントンの春は、日本顔負けの桜です！！



ワシントンD,C 春の風物詩・満開の桜

ワシントンD,C (コロンビア特別区) の春の風物詩は桜だそうです。その桜のほとんどは「ソメイヨシノ」で、日本から送られた苗木から育った桜です。今や8,000本以上となり古い桜は樹齢100年以上です。ポトマック川の殺風景な埋立地に「桜を植えよう」いちジャーナリストの提唱に第27代大統領のファーストレディーが応えたのです。2人とも来日したときに見た桜に感激したそうです。日本の桜風景がアメリカ人の心を動かし、今に至り、花見の感動を呼び起こしている様は、なんとも嬉しいですね。

日本では、桜にまつわる言葉は多く、「花冷え」「花曇り」「花時雨」「霧れ桜」「桜流し」「桜吹雪」「桜嵐」「花筏」「花筵」「花疲れ」と続きます。日本語は味わい深い言葉を生み出しています。今年は「桜自粛」が似合いそうです。

新学期と桜、来年こそは花見が楽しめますよう、お祈り致します。

油脂ゼロ・流入ポンプ槽推進中！

DSPハイブリッドシステム推進中！

株式会社クリーンテックサービス東京